

Settimana Internazionale Coppi e Barta

ステージ4 / Brisighella – Brisighella 150,4 km

マルク・カベドが逃げ集団で素晴らしい走りを見せ、最終日を前に山岳賞(グリーンジャージ)を堅守。ファン
チェツは12位でフィニッシュ。



開催日：3月28日

コース：Brisighella – Brisighella (150,4 km)

UCIカテゴリー：2.1

参加チーム：24チーム (7 WT, 8 PT, 10 CT)

出走選手数：168人

JCL TEAM UKYOメンバー：アレッサンドロ・ファンチェル、マルク・カベド、石橋学、小林海、増田成幸、鎌田晃輝、ナホム・ゼライ

JCL TEAM UKYO監督：マヌエーレ・ボアロ

レース公式サイト：http://www.gsemilia.it/a31_sett-int-coppi-e-bartali.html

JCL TEAMUKYO公式サイト：<https://jcl-team-ukyo.jp/>

Live：<https://www.youtube.com/@CiclismoLive/streams>

Photo：<https://x.gd/7JtKA>



セッティマーナ・インターナショナル・コッピ・エ・バルタリ第 4ステージはブリージゲッタを発着点とする 150.4 km。2つの周回コースを含む難しいステージだった。

最初の周回 (36.8 km) は3回走行し、フィニッシュ地点通過後すぐにモンティチーノの登りが設定された。次の 20.6 kmの周回にはリオ・キエ峠(約 500mの区間で勾配 10%)が含まれ、最終 400mは登りのカーブが連続するテクニカルなレイアウトだった。

JCL TEAM UKYOはカベドを逃げに送り山岳賞ポイントを獲得、さらにファンチェルを総合順位争いでサポートすることが狙いだった。

朝の雨も止み曇り空の下、レースがスタート。開始直後、山岳賞リーダーのカベドが積極的に逃げを形成した。この逃げにはステージ 2の勝者ポール・ダブル(ジェイコ)、ゴメス(ポルティ)、マルティーニ(テキンペス)も参加。その後、エンコーン(スーダル)、カルツォーニ(Q36.5)らが合流し、計 13人の逃げ集団が形成された。最初の山岳ポイントはエンコーンが 1位通過、カベドは 2位だったが、2回目の山岳ポイントでカベドはトップ通過し、山岳賞ポイントを 26に伸ばした。

レース後半、逃げ集団は徐々に吸収され、メイン集団からの攻撃合戦に。終盤にベン・チュレット(Visma)が抜け出して単独勝利。ファンチェルは追走集団内で 12位でフィニッシュ、総合順位を 16位で維持した。マルク・カベドは山岳賞ジャージを守り、26ポイントで最終日へ。エンコーンとは 5ポイント差。最終ステージでは 15ポイントが争われるため、激しい戦いが予想される。



マルク・カベドのコメント

「今日の目標は逃げ集団に入り山岳ポイントを取ることでした。それが達成できて嬉しいです。名誉ある大会でグリーンジャージを着続けることができ、本当に嬉しく思っています。このジャージをチームに持ち帰れるよう、最後まで全力を尽くします」



SETTIMANA COPPI E BARTALI STAGE 4 RESULT:

1. Ben Tulett (Team Visma | Lease a Bike) in 3h41'21"
2. Igor Arrieta (UAE Team Emirates – XRG) + 6"
3. Mark Donovan (Q36.5 Pro Cycling) + 7"
12. Alessandro Fancellu (JCL Team Ukyo) s. t.

SETTIMANA COPPI E BARTALI STAGE 4 GC:

1. Ben Tulett (Team Visma | Lease a Bike) in 15h18'27"
2. Mark Donovan (Q36.5 Pro Cycling) + 18"
3. Igor Arrieta (UAE Team Emirates – XRG) + 23"
16. Alessandro Fancellu (JCL Team Ukyo) +2'12"

SETTIMANA COPPI E BARTALI STAGE 4 KOM CLASSIFICATION

1. Marc Cabedo (JCL Team Ukyo) 26 pts.
2. Pascal Eenhorn (Soudal Quick-Step) 21 pts.
3. Magnus Sheffield (INEOS Grenadiers) 16 pts.

JCL TEAM UKYO ならびにこのレポートに関するお問い合わせ: KATAYAMA PLANNING株式会社
 田村 遼 (広報) Mail: tamura@kplanning.co.jp TEL: 090-44551-4021
 増田 深雪 (広報) Mail: m-masuda@k-planning.co.jp